

様式 1 1

指定管理者の評価に係る合議の概要

施設名	箕面市立多世代交流センター
指定管理者名	社会福祉法人ひじり福祉会
開催日	令和6年（2024年）1月29日（月）
開催場所	箕面市立多世代交流センター 2階会議室
合議の出席者	箕面市老人クラブ連合会 副会長 松本 美代子 氏 多世代交流センター利用者協議会 副会長 杉田 和子 氏 おひさまルーム利用者 山本 恵里 氏 民生委員児童委員協議会中小地区委員長 上原 茂 氏 稲東自治会会長 森 克二 氏

【概要】 次頁のとおり

内容	令和6年1月29日（月）に箕面市立多世代交流センター2階会議室にて、指定管理者にかかる合議を実施しました。その中で合議の出席者より以下のような意見がありました。 1）施設について （合議出席者） 「稲ふれあいセンターまつり」とは、どのような内容で、どういったかたが参加されているのか。 （指定管理者） センターの利用者協議会のかたが舞台上で発表したり、俳句や水墨画などの作品を展示したりするまつり。参加者の多くは同好会に参加されているかたで、同好会に参加されていないかたは、見ていただくことがメインとなる。 （合議出席者） 「歌おう会」はどのような内容か。 （指定管理者） 1階のロビーで童謡や古い歌謡曲をピアノ演奏で歌う会で、月1回開催している。館内のポスター掲示により宣伝している。 （合議出席者） センターやセンターで行われるイベントについて、知らない地域のかたも多いと思うので、自治会で回す回覧板等を活用し地域に対してもアピールした方が良くと思う。 （指定管理者） 今後、周辺の自治会にチラシ等を提供させていただき、地域に対してもアピールしていこうと思う。 （合議出席者） 地域のかたが育てた野菜などを「ふれあいマーケット」などで販売できたら多世代交流の場として良いと思う。 （指定管理者） 以前にも、育てた野菜などを売っていたことがあるので、今後相談させていただきたい。 2）利用料金について （合議出席者） 同好会とその他で利用料金に違いがあるのはなぜか。 （指定管理者） 同好会は旧松寿荘時代からあったもので、市と協議した結果当面の間は松寿荘時代と同様に、無料で貸し出すことを決定した。今後も利用料金に関しては協議をしていきたいと思う。 （合議出席者） 同好会を増やすことはできないか。 （指定管理者） 新たに追加することはない。 現在の同好会は、会議室等を無料で貸し出す代わりとしてセンターのイベント運営や地域の清掃等に積極的に参加してもらっている。 3）浴場について （合議出席者） 令和2年2月29日から休止している浴場について、再開するのか、しないのか今後の動きについてはっきり説明してほしい。
-----------	--

様式 1 1

	(市) コロナの影響で休止していたが、分類が 5 類になったことをふまえて、今後について検討しているところ。再開するにあたって、約 4 年間動かしていない状態なので、壊れている部分がないかを確認している。また、利用者ニーズを把握するため、アンケートを実施すること考えている。今後、施設の老朽化や新たな感染対策をする必要もあるので、仮に再開するとなっても、コロナ以前のように料金を無料にするかを指定管理者とも相談しながら検討していく。 (指定管理者) お風呂を運営していく中で、様々なトラブルもあり、それに対して不満の声もある。 (合議出席者) 不満の声とはどのようなものがあるのか。 (指定管理者) 一番多いのは利用者間のトラブルで、ルールを破っている人に対して注意をしたことが原因でトラブルになることがある。我々もずっとお風呂を見ているわけではなく、手すり等も基本的にはないため溺れかけて救急搬送されたケースもある。 4) おひさまルームについて (合議出席者) 多世代交流センターという名前なので、子どもと高齢者が関わる機会があったら良いと思う。 (指定管理者) コロナ以前は週に 1 度高齢者のかたとおひさまルームに来ている子どもが関わる機会があった。センターとしても多世代の交流の場を作ろうと企画していたがコロナの影響でなくなってしまった。今後、イベントや関わる機会を作っていきたいと思う。 5) 総評 アンケートの結果などから、施設運営についての利用者等からの評価は良好と判断します。コロナ禍により、利用者にも感染防止に協力いただく状況が続いていますが、幅広い世代・地域のかたに周知広報を行い、新規利用者を増やすことはもちろん、多世代交流についてもさらに促進をめざすよう、今後の運営に期待します。アンケートの結果及び合議の意見からも、総じて指定管理者として円滑な運営を行っている、市として評価します。
--	--